



大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

夏休み号

平成29年 7月 20日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

うなぎもじ（伝えられたという記憶）

副校長 大野正人

1学期も終わり、明日から夏季休業日（夏休み）です。既に楽しい計画を立てていらっしゃるご家庭も多いことと思います。また、仕事の都合上、計画はまだというご家庭もあることでしょうか。様々な中ですが、この夏は、子供に伝える夏にしては如何でしょうか。

私の小学生の頃の夏の思い出は、昨年も記しましたが、四国の田舎のことが多くを占めます。その中で「うなぎもじ」のことは「伝えられた」という思い出とともに記憶に残っています。

「うなぎもじ」とは、川のうなぎ（以下鰻）をとる道具です。祖父は、この道具で、日に8匹前後鰻を取っていました。うなぎもじは、直径12～15cm程度、長さ1m前後の竹製です。つくりは、竹筒の片側の節を残して中央の節は全部取ります。竹筒の上面に餌を入れる所（取り外し式）作り、片端に鰻の入る所（入ったら出られない弁）をセルロイドの下敷きを切って斜めに取り付けます。このようなものを、夕方川に数本浸けに行きま（浸けるだけでは流されますので石を載せます）。川のどこに浸けるのか、場所や向き、深さなどは秘密です。翌朝に取りに行くと、鰻が入っています。取れた鰻は、魚籠に入れ、1日置きます。信じられないくらい痩せます。これを料理します。

うなぎもじを傍から見ると、そのつくりはよく分かりません。私も何となく見ただけで、あまり興味は湧きませんでした。そんなある日、祖父が私を含め孫を集め、うなぎもじの作り方や使い方のこつを話しました。それから、自転車にうなぎもじを載せて川を移動しながら、一つ一つ祖父と一緒に浸けていきました。これをその夏に何回か行いました。

今にして思うと、伝えなかったのでしょうか。子（私にとっての親の世代）には当然伝えているのですが、子から孫に伝わっていなさそうに思ったのでしょうか。その後、年と共に川も姿を変え、祖父母が住まなくなったため、田舎の川で私が使う機会はなくなりました。

似たような道具は、名称こそ違え、各地にあると思います。読まれた保護者の方も「うちの田舎では〇〇と言っていたな」といった思い出をもたれたかもしれません。うなぎもじに限らず、カブトムシのよく取れる所や美しい景色の所、作物の育て方など、多くのことが皆様に伝えられていると思います。保護者の皆様も小学生の頃に体験したことを、貴重な知恵としてお子様に伝える夏としては如何でしょうか。皆様のご家庭にとって、この夏が充実した日々であることを願っています。

お知らせ

正門付近に仮囲いが立ち、いよいよ工事が始まりました。現時点では工事は順調ですが、今後については状況次第で工期が変更されたりお願いすることが増えたりすることもあります。ご協力をお願いします。以下は、重複しますがもう一度お知らせいたします。

- 水泳指導、学力補充教室に来る際は、正門から東昇降口のみを使って入ります。靴のまま受け付けを通過して体育館や教室に行きます(靴の底は、備えてある雑巾で拭きます)。
- 水道が使えないため、来校時は、必ず水筒を持たせてください。

研究だより～6年生 研究授業～

6年担任 高橋 諒

今年度から大泉北小学校では、去年までの体育から国語に教科を変えて研究をすることになりました。そして、教科を変えて今年最初の授業が6年3組となりました。

6年生は、「学級討論会をしよう」という単元で研究授業を行いました。子供たちと話し合い、自分たちが何について討論するのかを決めました。研究授業当日の討論テーマは、「住むならば田舎がよい」でした。それぞれ、肯定・否定・司会・聞くグループに分かれて活動を行いました。この学習では、一つの問題を肯定・否定の両面から検討し、より多くの人を納得させるための話し合いを計画的に進める能力を育てることがねらいとなっています。そのため、子供たちは討論に向けて、自分たちの主張を決め、想定される質問に対する答えを用意するなど準備を進めてきました。当日は、緊張しながらも、主張をはっきりと示し、具体的な例を挙げるなどしながらより多くの人を納得させられるようにグループで頑張る姿が見られました。

また、討論会の最後には聞くグループがどちらの意見に説得力があったかをまとめとして発表しました。これも事前にある程度用意をしていますが、当日の討論会の内容によってまとめの言葉をその場で変えなければいけないので大変な役割でしたがそれぞれがしっかりとまとめをすることができ、充実した討論会となりました。今回、討論会を行い、テーマの重要性や、準備の必要性、納得させる話し方など多くのことを学びました。今後、他の単元や国語以外の教科でも取り入れていければと考えています。



肯定として、自分たちの主張を発表だ！



否定！納得させられるように主張したよ！



両方の主張を受け、どんな質問をしようか！



司会！
討論会をスムーズに進行できるかな！

研究だより～5年生 研究授業～

5年担任 山川 美帆

今年度から、「自分の思いや考えもち、進んで伝え合う児童を育てたい」という思いから、国語科を中心とした授業研究が始まりました。6月13日（火）には、6年3組が研究授業を行いました。また、28日（水）には、5年4組も研究授業を実施しました。

5年生は、国語の「きいて、きいてきいてみよう」という単元で発表しました。話し手・きき手・記録者に分かれてインタビュー活動をしました。中学年では、あらかじめ用意しておいた質問に対する答えを話せば良かったのですが、高学年では、きき手は話しの流れに沿いながら質問を考え、話し手はその場で話す内容を考えます。

最初の授業では、他のクラスのモデル動画を視聴しながら「よいインタビューの仕方」を研究しました。次に、事前のアンケートから友達に何についてインタビューするか決め、予想される質問内容を考えメモしました。研究授業当日は、実際に5分間インタビューし、お互いうまくいった所や改善点を話し合いました。インタビューを何回も練習するにつれて、話しの流れで質問を変えたり、長い時間自分のことを話せたりするようになっていきました。

「仲のいい友達でも、初めて知ったことがあったので、インタビューをして良かったです。」と感想で話す児童もいました。話す・聞く力を高めるだけではなく、友達のことを知り友好を深めるいいきっかけ作りとなりました。今後は、国語科以外でもインタビュー活動の場を増やしていきたいと思います。



モデル動画でよい聞き方を確認



聞き手、話し手、記録者に分かれてインタビュー開始！



話しの流れで質問内容を考えて



よかった所・改善点を発表

「楽しかった！」と言えるような夏休みに

生活指導部 吉田 啓伸

子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。「夏休みの生活」を子供たちと一緒にご確認ください。安全で楽しい夏休みを過ごせるようご協力お願いいたします。

- ・夏休みのめあて（生活面・学習面）を決め、計画を立てて規則正しい生活を。
- ・道路での安全な歩き方や自転車の乗り方（必ず一時停止、飛び出さないなど）を確認し、十分に注意を。
- ・外出するときは、行き先や帰宅時刻などを必ず把握し、防犯ブザーを忘れないように。
- ・登校するときは、校帽をかぶり、運動靴を履いて徒歩で。
- ・夕焼けチャイムの後は、子供だけでは外出することのないように。
- ・外で遊ぶときは、周りの家や車などに気を付けてマナーを守って安全に。
- ・やむを得ず携帯電話・スマートフォンなどを使用する際は、通話やインターネットの使用に関する約束（インターネット・SNS 大北小スタンダード）の指導の徹底を。

* 事故や事件などが起きた場合は、まず警察に通報してください。その後、学校へお知らせください。（110番通報すると、すぐに駆け付けてくれます。）

* 夏季水泳指導や学力補充教室の時間以外は、校舎内に入ることはできません。

7～8月の予定表

日	月	火	水	木	金	土
7/16	17 海の日	18	19	20 1学期終業式 給食終	21 夏季休業日始	22
23	24 夏季水泳指導① 学力補充教室① 地域巡り始	25 夏季水泳指導② 学力補充②	26 夏季水泳指導③ 学力補充教室③	27 夏季水泳指導④ 学力補充教室④	28 夏季水泳指導⑤ 学力補充教室⑤	29
30	31 夏季水泳指導⑥ 学力補充教室⑥ 地域巡り終	8/1 夏季水泳指導⑦	2 夏季水泳指導⑧	3 夏季水泳指導⑨	4 夏季水泳指導⑩	5
6	7	8	9	10	11 山の日	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24 夏季水泳指導⑪	25 夏季水泳指導⑫	26
27	28 夏季水泳指導⑬	29 夏季水泳指導⑭	30 夏季水泳指導⑮ 夏季水泳指導終了	31 夏季休業日終	9/1 2学期始業式 給食始	2

夏季水泳指導について

体育的行事委員会 飯塚 啓

7月24日から夏季水泳指導が始まります。この夏、たくさん参加して泳力を伸ばしましょう。そのためにも、まずは安全に水泳が行えるように以下の点をご確認ください。

- ・水泳カードには通常の授業の欄でなく、【夏休み】の欄に記入してください。記入する際は、日付を確認の上、体温、保護者印（サインではなく印鑑）をお願いいたします。
- ・登校後に忘れ物に気付いても家に戻ることはできません。また、ご家庭へ連絡することもできず、見学することになります。くれぐれも忘れ物や印漏れなどのないようお願いいたします。

例年、夏休み中に泳力を大きく伸ばす子がたくさんいます。この夏も、そんな大北小の子がたくさん現れるのを楽しみにしています。ご協力お願いいたします。